

第4学年1組 体育科学習指導案

平成22年6月1日(火) 第2校時
授業者 教諭

1 単元名 プレルボール(ネット型ゲーム)

2 単元の見積

- ・仲間と協力して練習やゲームに取り組み、プレルボールを楽しもうとする。
(運動への関心・意欲・態度)
- ・簡単な作戦を立てたり、工夫して練習したりすることができる。(運動についての思考・判断)
- ・狙ったところにパスしたりアタックしたりすることができる。(運動の技能)

3 単元について

新学習指導要領の中学年「ゲーム」領域にネット型ゲームが取り入れられた。これまで、ネット型ゲームというとソフトバレーボールが一般的であった。しかし、中学年児童にとってソフトバレーボールは、必要とされるレシーブやトス、アタックといった技能の習得は容易ではなく、扱いにくい運動である。そこで、現在、中学年児童に最適な運動であると考えられており、各地方でも実践され始めているのがプレルボールである。

プレルボールとは、ドイツで考案されたバレーボールに似た室内球技である。プレルとは「打ち付ける」という意味で、自陣の床にこぶし又は前腕を用いてボールを打ちつけ、味方にパスをしたり、自陣のコートにボールを打ちつけて低いネットを越し、決められた回数内で相手コートにボールを返したりするネット型ゲームである。バレーボールが床に落とさずに決められた回数で相手コートに返すのに対して、プレルボールは床に打ち付けることで相手に返すのが大きな違いである。ボールをバウンドさせるための難しい技術はいらず、あまり運動が得意ではない児童も簡単に参加することができる。また、基本的技能が上達し、仲間と協力すれば、レシーブ、トス、アタックといった3段攻撃も行うことができ、ラリーを続けるネット型ゲーム特有の面白さを十分楽しむことができる運動である。

4 児童について

男子15名、女子16名、計31名の学級である。非常に明るく元気な児童が多く、体育の時間はもちろん、休み時間も体育館や校庭で積極的に体を動かしている。

本学年の児童はこれまで、ボールゲームとしてポートボールやハンドボール、ラインサッカーやキックベースボールといったゴール型、ベースボール型ゲームに取り組んできた。本単元で行うプレルボールのようなネット型ゲームに取り組むのは今回が初めてである。初めてのネット型ゲーム、そして、新しいタイプのボールゲームということもあり、授業への積極的な参加が期待できる。

5 指導について

自ら学ぶ子どもの育成を実現していくために、また、児童が意欲的にプレルボールに取り組んでいけるようにするために、以下のことを実践していく。

(1) 基本的技能を向上させる手立てについて

パス、アタック技能を向上させるために次のような練習を取り入れる。

◎対人パス……………互いに向き合い床に置いたフラフープ内にプレルしてパスをする練習。

◎円陣パス……………円形に並んだ4人でパスを行う練習。1分間で何回できるか、20回パスできたら座るといったゲームのような形式でも実施する。

◎壁打ちアタック……………バウンドしたボールを壁に向かってアタックする練習。

(2) チームづくりについて

集団スポーツにおいてチームは非常に重要である。今回は準備運動、作戦タイム、練習タイム、そしてゲームと、学習活動のほとんどをチームで進めていく。様々な学習活動をチームで協力して行うことで、チーム内の絆を深め、仲間と協力することの大切さやすばらしさを感じさせたい。そして、試合に勝ったときはチーム全員で思いきり喜び、負けたときはチーム全員で悔しがることができるような絆の深いチームになれるよう支援していきたい。

授業の終わりには、チームに貢献した、活躍したと思われる児童をMVPとして選出させる。自分だけでなく、仲間の技能や態度にも目を向けることで、そのがんばりを認めようとする態度を育てたい。選ばれた児童も、仲間に認められることで喜びを感じ、チームの仲間とさらになんばろうとする意欲を持てるようになり、チーム内の絆も高まっていくと考える。また、ゲーム中や練習中には、仲間のプレーに対して良いプレーであれば「ナイス」、ミスをしてしまったら「ドンマイ」といった声かけができるようにしていきたい。

(3) ルールづくりについて

プレルボールを自分たちにとって、より身近なものに感じ、愛着を持って取り組ませるために、ルールを児童と共につくっていく。ただし、基本的なルールは本単元のねらいに即して教師が児童に提示する。細かいルールは試しのゲームを行った上で、学活の時間を使って話し合っ決めていきたい。また、正規のルールでは「片手をげんこつにして行う」となっているプレルの方法をげんこつ・平手・両手の全てを許容することで児童が安心して、楽しくゲームに取り組めるようにしたい。

6 指導計画（9時間配当 本時4／9 ※学活1時間含む）

時	学習内容	ねらい	関	思	技	評価規準
1	プレルボールにふれてみよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらいやプレルボールの進め方、ルール等を理解し、学習の見通しを持つ。 ・パスやアタックなどの基本的技能に挑戦する。 	◎			<p>プレルボールの進め方やゲームに関心を持ち、意欲的に取り組もうとする。</p> <p>(関心・意欲・態度)</p> <p>○ ボールをパスしたり、アタックしたりすることができる。</p> <p>(技能)</p>
2	試しのゲームを試してみよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・試しのゲームでゲームの進め方やルールを確認し、ゲームを楽しむ。 ・試しのゲームで、自分たちのチームに必要な練習を考える。 	○	◎		<p>ルールを守ってプレルボールを楽しもうとする。</p> <p>(関心・意欲・態度)</p> <p>◎ 仲間と意見を出し合い、チームに必要な練習を考えている。</p> <p>(思考・判断)</p>
3 4 本時 5	チームで作戦を立てて、練習やゲームを楽しもう。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで考えた練習を仲間と協力して行う。 ・チームで簡単な作戦を立てる。 ・ゲームに必要な基本的技能を身に付ける。 	○		○	<p>◎ 仲間と協力して作戦を立てたり、練習をしたりしようとする。</p> <p>(関心・意欲・態度)</p> <p>○ チームの実態に応じて、簡単な作戦を立てたり、自分たちで工夫して練習をしたりしている。</p> <p>(思考・判断)</p> <p>◎ 狙ったところにパスしたり、アタックしたりすることができる。</p> <p>(技能)</p>
6	自分たちに合ったルールを考えよう。＜学活＞	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでのルールについて話し合い、より良いルールを考える。 		◎		<p>◎ みんなが楽しめるようにルールを工夫している。</p> <p>(思考・判断)</p>
7 8 9	4年1組プレルボールリーグ戦を開催しよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを生かしてプレルボールのゲームを楽しむ。 	○		○	<p>◎ マナーを守り、勝敗に対して公正な態度でゲームに取り組もうとする。</p> <p>(関心・意欲・態度)</p> <p>○ 目的に合わせてボールの打ちつけ方を工夫している。</p> <p>(思考・判断)</p> <p>◎ 作戦を意識しながら、目的に合ったボールの打ちつけ方をしたり、ボールを操作しやすい位置に体を動かしたりすることができる。</p> <p>(技能)</p>

7 本時の目標

狙ったところにパスしたり，アタックしたりして，楽しくゲームができる。

8 準備物

- ・レクリエーションバレーボール
- ・プレルボール用ネット付支柱
- ・作戦盤
- ・得点板
- ・スポーツタイマー
- ・移動黒板
- ・音楽用CD
- ・ポータブルCDプレイヤー

9 本時の学習過程

学 習 活 動	支援（・）と評価（☆）
<p>○整列，はじまりのあいさつをする。</p> <p>○チームごとにウォーミングアップをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲に合わせてランニング ・準備運動，柔軟体操 <p>○本時のテーマをつかむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察，服装など児童の状態を確認する。 ・腕，肩，手などをしっかり意識して準備運動をするように声をかける。
<p>ねらったところにパスしたり，アタックしたりして，ゲームを楽しもう！！</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・パス，アタックの基本確認 ・練習タイム，作戦タイムの確認 <p>○練習タイム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パス練習 ・コート練習 <p>○作戦タイム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作戦盤を使って作戦を立てる。 <p>○プレルボールを楽しむ。</p> <p>【第1ゲーム】</p> <p>トレーニングR側 赤A v s 青A 道路側 緑A v s 黄A</p> <p>【第2ゲーム】</p> <p>トレーニングR側 赤B v s 青B 道路側 緑B v s 黄B</p> <p>○学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狙ったところにパスしたり，アタックしたりして，ゲームができたかの確認 ・チームのMVP発表 <p>○次時予告を聞く。</p> <p>○終わりのあいさつ，後片付けをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時までの反省を確認し，狙ったところにパスしたり，アタックしたりするよう促す。 ・各チームの練習に加わり，適宜，指導や支援をする。 ☆狙ったところにパスしたり，アタックしたりできているか。 (観察…技能) ☆ゲームに向けて，工夫して作戦を立てているか。 (観察…思・判) ・パスをつなぎ，アタックが打てるように，必要に応じてアドバイスをする。 ・ゲーム中も狙ったところにパスしたり，アタックしたりするように声をかける。 ・良いプレーは褒め，児童にも認め合うように促す。 ☆仲間と声を掛け合ったり，アドバイスをし合ったり，協力してプレルボールを楽しんでいるか。 (観察…関・意・態) ☆狙ったところにパスしたり，アタックしたりできているか。 (観察…技能) ・狙ったところにパスしたり，アタックしたりして，ゲームができたかの確認する。 ・MVPは理由も付けて発表するよう促す。 ・次時の対戦を確認し，意欲を持たせる。 ・協力して後片付けをするよう促す。

10 授業の観点

今回のプレルボールは中学年児童が取り組むネット型ゲームとして，有効であったか。